

平成21年8月期 第2四半期決算短信(非連結)

平成21年4月10日

上場取引所 大

上場会社名 夢の街創造委員会株式会社
 コード番号 2484 URL <http://yumenomachi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画グループマネージャー
 四半期報告書提出予定日 平成21年4月14日
 配当支払開始予定日

(氏名) 中村 利江
 (氏名) 小島 一郎

TEL 03-5545-3841

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年8月期第2四半期の業績(平成20年9月1日～平成21年2月28日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年8月期第2四半期	531	19.1	97	25.4	124	8.9	70	10.1
20年8月期第2四半期	446	19.4	130	40.5	136	40.0	77	30.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年8月期第2四半期	1,293.05	1,238.62
20年8月期第2四半期	1,455.66	1,362.53

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
21年8月期第2四半期	2,203		1,994		90.4	36,961.17
20年8月期	2,804		2,113		75.4	38,816.04

(参考) 自己資本 21年8月期第2四半期 1,993百万円 20年8月期 2,113百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年8月期				900.00	900.00
21年8月期 (予想)				1,100.00	1,100.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年8月期の業績予想(平成20年9月1日～平成21年8月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,120	19.1	270	2.9	320	15.7	180	15.3	3,302.51

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更 有
以外の変更 無

(注) 詳細は、4ページ[定性的・財務諸表等] 4. その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年8月期第2四半期	54,504株	20年8月期	54,444株
期末自己株式数	21年8月期第2四半期	540株	20年8月期	株
期中平均株式数(四半期累計期間)	21年8月期第2四半期	54,145株	20年8月期第2四半期	53,482株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

2. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、金融危機に端を発した経済危機が、実体経済にも悪影響を及ぼすなかで、個人消費が低迷する厳しい状況で推移しました。

このような環境のなか、当社は戦略的に加盟店開発の軸を集客効果が現れやすい業態に移行させ、今後の販促提案強化に向けた基盤整備を進めました。また、認知度向上などによる新規会員獲得や、既存会員向けの情報発信強化による利用喚起を図りました。これらによって、オーダー数、会員数、加盟店舗数ともに増加基調を維持しました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は531,496千円、経常利益は124,725千円、四半期純利益は70,012千円となりました。

事業部門別	前第2四半期累計期間 (自 平成19年9月1日 至 平成20年2月29日)		当第2四半期累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成21年2月28日)		増減		前事業年度 (自 平成19年9月1日 至 平成20年8月31日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	増減率(%)	金額(千円)	構成比(%)
出前館事業	421,859	94.5	516,316	97.1	94,457	22.4	891,416	94.8
広告代理事業	8,528	1.9	4,233	0.8	△4,294	△50.4	15,083	1.6
駆けつけ館事業	15,882	3.6	10,946	2.1	△4,935	△31.1	34,028	3.6
合計	446,269	100.0	531,496	100.0	85,227	19.1	940,528	100.0

<出前館事業>

出前館事業では、当第2四半期末における会員数は約228万人、加盟店舗数は約8,600店舗、当第2四半期におけるオーダー数は約150万件と前年同期に比べてより多くの加盟店及びユーザーに利用していただくことができました。また引き続き、加盟店向けの販促提案の強化にも取り組みました。

以上の結果、出前館事業の売上高は516,316千円(前年同期比22.4%増)となりました。

<広告代理事業>

宅配時の販促物配布代行サービスでは、受注獲得が伸び悩んだ結果、広告代理事業の売上高は4,233千円(前年同期比50.4%減)となりました。

<駆けつけ館事業>

駆けつけ館事業では、加盟店開発を進めるとともに、事業運営体制の見直しを行いました。

以上の結果、売上高は10,946千円(前年同期比31.1%減)となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期末における流動資産は前事業年度末比792,422千円減少し、929,106千円となりました。減少の主要因は、現金及び預金が826,644千円減少したことによるものであります。

固定資産は前事業年度末比191,744千円増加し、1,274,812千円となりました。増加の主要因は、投資有価証券が108,690千円、繰延税金資産が77,547千円それぞれ増加したことによるものであります。

以上により総資産残高は、前事業年度末比600,678千円減少し、2,203,919千円となりました。

負債残高は前事業年度末比481,950千円減少し、209,346千円となりました。減少の主要因は、未払金が491,120千円減少したことによるものであります。

純資産残高は前事業年度末比118,727千円減少し、1,994,572千円となりました。減少の主な要因は、投資有価証券の時価評価減によりその他有価証券評価差額金を149,978千円、自己株券取得により自己株式を34,995千円をそれぞれ計上したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、定期預金の払戻しによる収入等により、直前四半期末に比べ451,842千円増加し、617,578千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、79,294千円であります。これは主として税引前四半期純利益73,947千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の増加は、374,160千円であります。これは主として定期預金の払戻しによる収入500,000千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、1,613千円であります。これは主として株式の発行による収入4,962千円があったものの、配当金の支払額6,576千円があったことによるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

当期の業績予想につきましては、平成21年3月26日に発表しております予想と変更はありません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年2月28日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	717,578	1,544,222
売掛金	149,931	142,220
前払費用	5,577	7,827
繰延税金資産	36,645	25,005
未収入金	—	1,073
その他	24,114	4,877
貸倒引当金	△4,740	△3,697
流動資産合計	929,106	1,721,529
固定資産		
有形固定資産		
建物	8,004	9,389
減価償却累計額	△1,822	△1,337
建物(純額)	6,181	8,051
工具、器具及び備品	92,016	90,932
減価償却累計額	△58,394	△48,820
工具、器具及び備品(純額)	33,622	42,112
土地	139	310
有形固定資産合計	39,942	50,475
無形固定資産		
ソフトウェア	141,666	125,207
その他	13,225	11,992
無形固定資産合計	154,891	137,200
投資その他の資産		
投資有価証券	552,340	443,650
長期預金	400,000	400,000
破産更生債権等	1,930	1,079
長期前払費用	1,814	2,193
差入保証金	19,822	20,072
繰延税金資産	105,173	27,626
その他	828	1,850
貸倒引当金	△1,930	△1,079
投資その他の資産合計	1,079,978	895,392
固定資産合計	1,274,812	1,083,067
資産合計	2,203,919	2,804,597

(単位:千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年2月28日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年8月31日)
負債の部		
流動負債		
未払金	57,059	548,179
未払費用	1,653	—
未払法人税等	65,213	85,344
未払消費税等	9,186	13,539
前受金	210	246
預り金	4,904	4,863
前受収益	1,090	723
ポイント引当金	69,799	38,265
その他	229	135
流動負債合計	209,346	691,296
負債合計	209,346	691,296
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,095,775	1,094,650
新株式申込証拠金	5,000	—
資本剰余金	646,875	645,750
利益剰余金	430,330	409,317
自己株式	△34,995	—
株主資本合計	2,142,985	2,149,717
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△149,978	△36,417
評価・換算差額等合計	△149,978	△36,417
新株予約権	1,565	—
純資産合計	1,994,572	2,113,300
負債純資産合計	2,203,919	2,804,597

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期累計期間 (自平成20年9月1日 至平成21年2月28日)
売上高	531,496
売上原価	82,323
売上総利益	449,173
販売費及び一般管理費	351,670
営業利益	97,502
営業外収益	
受取利息	27,033
その他	568
営業外収益合計	27,602
営業外費用	
株式交付費	71
自己株式取得費用	302
その他	5
営業外費用合計	379
経常利益	124,725
特別損失	
会員権評価損	2,578
特別損失合計	2,578
税引前四半期純利益	122,147
法人税、住民税及び事業税	63,573
法人税等調整額	△11,438
法人税等合計	52,134
四半期純利益	70,012

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	当第2四半期累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成21年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	122,147
減価償却費	29,388
会員権評価損	2,578
株式報酬費用	1,565
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,894
ポイント引当金の増減額(△は減少)	31,534
受取利息及び受取配当金	△27,033
株式交付費	71
自己株式取得費用	302
売上債権の増減額(△は増加)	△8,562
仕入債務の増減額(△は減少)	5,484
その他	1,362
小計	160,734
利息及び配当金の受取額	7,752
法人税等の支払額	△83,554
営業活動によるキャッシュ・フロー	84,931
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の払戻による収入	500,000
定期預金の預入による支出	△100,000
有形固定資産の取得による支出	△1,083
無形固定資産の取得による支出	△34,019
投資有価証券の取得による支出	△800,000
その他	250
投資活動によるキャッシュ・フロー	△434,852
財務活動によるキャッシュ・フロー	
株式の発行による収入	7,179
配当金の支払額	△48,604
自己株式の取得による支出	△35,298
財務活動によるキャッシュ・フロー	△76,723
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△426,644
現金及び現金同等物の期首残高	1,044,222
現金及び現金同等物の四半期末残高	617,578

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成20年10月24日開催の取締役会における自己株式(普通株式)の取得決議に基づき、自己株式540株を取得いたしました。この結果、当第2四半期累計期間において自己株式が34,995千円増加し、当第2四半期会計期間末において、自己株式が34,995千円となっております。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) 中間損益計算書

区分	前中間会計期間 (自 平成19年9月1日 至 平成20年2月29日)	
	金額(千円)	百分比 (%)
I 売上高		446,269 100.0
II 売上原価		68,696 15.4
売上総利益		377,573 84.6
III 販売費及び一般管理費		246,824 55.3
営業利益		130,748 29.3
IV 営業外収益		6,870 1.5
V 営業外費用		664 0.1
経常利益		136,954 30.7
VI 特別損失		3,147 0.7
税引前中間純利益		133,806 30.0
法人税、住民税及び事業税	55,939	
法人税等調整額	14	55,954 12.6
中間純利益		77,851 17.4

(2) 中間キャッシュ・フロー計算書

	前中間会計期間 (自 平成19年9月1日 至 平成20年2月29日)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
1. 税引前第1四半期純利益	133,806
2. 減価償却費	22,426
3. 貸倒引当金の増加額又は減少額(△)	397
4. ポイント引当金の増加額又は減少額(△)	5,466
5. 固定資産除却損	1,399
6. 受取利息	△6,862
7. 株式交付費	466
8. 売上債権の減少額又は増加額(△)	△15,298
9. たな卸資産の減少額又は増加額(△)	△1,553
10. 仕入債務の増加額又は減少額(△)	13,358
11. その他	△2,816
小計	150,790
12. 利息の受取額	8,876
13. 法人税等の支払額	△79,658
営業活動によるキャッシュ・フロー	80,008
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
1. 有形固定資産の取得による支出	△25,730
2. 無形固定資産の取得による支出	△20,408
3. その他	4,506
投資活動によるキャッシュ・フロー	△41,632

	前中間会計期間 (自 平成19年9月1日 至 平成20年2月29日)
区分	金額(千円)
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー	
1. 株式の発行による収入	18,808
2. 配当金の支払額	△43,645
財務活動によるキャッシュ・フロー	△24,836
Ⅳ 現金及び現金同等物の増加額又は減少額(△)	13,538
Ⅴ 現金及び現金同等物の期首残高	431,454
Ⅵ 現金及び現金同等物の期末残高	444,993